



平成29年5月31日

各 位

会社名	株式会社ピーシーデポコーポレーション
代表者の役職氏名	代表取締役社長 野島 隆久 (コード番号 7618 東証一部)
問合せ先	取締役経営企画室長 松尾 裕子
TEL	045-472-9838

(訂正) 「平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成26年11月11日に開示いたしました「平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 訂正の経緯及び理由

訂正内容及び理由につきましては、本日公表の「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書及び訂正決算短信等の提出に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーシーデポコーポレーション  
 コード番号 7618 URL <http://www.pcdepot.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野島 隆久  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長 (氏名) 羽江 三世士 TEL 045-472-7795  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	24,382	△0.2	1,626	79.6	1,679	73.6	1,040	63.8
26年3月期第2四半期	24,426	1.1	905	364.2	967	277.5	635	572.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,047百万円(66.2%) 26年3月期第2四半期 629百万円(661.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	41.08	40.88
26年3月期第2四半期	29.04	28.92

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	25,520	14,274	55.8	562.38
26年3月期	27,012	13,342	49.3	526.03

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 14,243百万円 26年3月期 13,323百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	350.00	—	5.00	355.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 1. 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、平成26年3月期第2四半期末の配当金は、当該株式分割後の3.50円に相当します。

(注) 2. 当社は平成27年1月1日付けで普通株式1株につき1.5株の株式分割を行う予定であります。なお、株式分割前の株数を算定の基礎とした場合の配当予想は12円50銭となり、前回予想に比べ2円50銭の増配となります。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	△1.4	3,100	37.4	3,200	35.8	1,960	27.6	51.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 1株当たり当期純利益につきましては、平成27年1月1日に予定しております株式分割考慮後の期中平均株式数に基づき算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	25,952,000株	26年3月期	25,952,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	623,852株	26年3月期	623,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	25,328,181株	26年3月期2Q	21,878,200株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実績を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成27年1月1日付けで普通株式1株につき1.5株の株式分割を行う予定であります。通期業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割考慮後の期中平均株式数に基づき算出しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13
5. 補足情報	14
販売の状況	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度（平成26年4月1日～平成26年9月30日）におけるわが国の経済は、一部に弱さは見られるものの緩やかな回復基調が続いている一方で、天候不順や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等不透明な消費環境でありました。

国内パソコン店頭販売においては、平成26年4月に実施されたWindows XPのサポート終了による個人使用のパソコンの買い替えは4月以降も一定量ありましたが、その後、買い替え需要が一段落した7月以降、販売台数は減少し厳しい状況が続いています。また、スマートフォン、タブレット等のスマートデバイスは9月の新製品発売等があり堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループはパソコン、スマートフォン、タブレット等のインターネットデバイスの販売強化と関連サービスを積極展開し、商品からサービスをワンストップで提供するスマートライフパートナー化を継続して進めました。店舗展開においてはサービスに重点を置いた新業態店「ピーシーデポスマートライフ店」への改装を進め、東京、神奈川の既存店を改装し、第2四半期末時点でピーシーデポスマートライフ店は11店舗となりました。また、9月より新業態店のノウハウを大型店内に組み入れた「スマート・バイ・ソリューション」の導入を開始しました。これによりPC DEPOT店内においても、スマートデバイスのサポートやサービス、コンテンツを含めた総合的な販売をより加速いたしました。サービス商品においては、コンテンツサービスやクラウドサービス等を併せて提供するソリューション化を推進しました。9月にはiPhone、Macの新製品の発売もあり、iPhone・Mac向けサービス商品を大幅に拡大する等、潜在的な需要に対応し客層の拡大に努めました。

既存店における売上高は前年同期比100.8%、サービス売上高は前年同期比121.2%、売上総利益は前年同期比113.0%と順調に推移いたしました。費用の面では、当社の特徴であるサービス販売を強化し、そのサービス商品の増加に対応し、スタッフの確保を積極的に進めた結果、人件費は増加いたしました。その他の費用の適正化を図ったため販売費及び一般管理費は前年同期比105.0%となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は243億82百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は16億26百万円（前年同期比79.6%増）、経常利益は16億79百万円（前年同期比73.6%増）、四半期純利益は10億40百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### ① パソコン等販売事業

商品面におきましては、アップル社製Macを取り扱う店舗数が50店舗、iPadを取り扱う店舗は、PC DEPOT・ピーシーデポスマートライフ店、直営・子会社全61店となり、スマートデバイスの取り扱い、サポート強化を継続しました。また平成26年4月に実施されたWindows XPのサポート終了による個人使用のパソコンの買い替え需要は、4月以降も一定量ありましたが、影響が一段落した7月以降も厳しい状況は続いており、引き続きサポートサービスの拡充に努めました。

サービス面におきましては、アップル社製Mac、iPhone、iPadに当社のサポートサービスを併せてご提供する「Appleスタートバック」を発売しました。また「低価格スマートフォン事業」を開始し、お申し込みから開通手続き、端末設定まで店頭でサポートし、一定の知識や技術が必要とされるSIMフリー端末を安心してお使いいただけるサービスを提供しました。また9月に発売されたiPhone 6に対応した技術サービスをいち早く提供する等、潜在的な需要に対するサービスの提供を積極的に行い、新しいお客様のご利用とプレミアムサービス（月額会員制保守サービス型商品）会員の増加に努めました。デジタル雑誌等のデジタルコンテンツ配信サービスは、スピーカーと音楽配信サービスを併せて、提供する等、継続的に強化しました。デジタル雑誌は日経ビジネス等の経済誌、婦人画報等の女性向け雑誌、スポーツ雑誌、健康や趣味に特化した雑誌等範囲を広げ、取り扱い雑誌数は53誌となりました（9月30日時点）。以上の結果、プレミアムサービス、デジタル雑誌、ビデオ・オンデマンド、クラウド、IP電話等のソリューションサービス、低価格スマートフォン事業やMVNOの取り次ぎ、並びにパソコン、スマートデバイス向け技術サービス・サポートはいずれも順調に増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における店舗数は、神奈川県・東京都・千葉県・埼玉県・静岡県・群馬県・栃木県並びに茨城県で「PC DEPOT」直営39店舗。東京都・神奈川県で「ピーシーデポスマートライフ店」11店舗。また子会社（株式会社ピーシーデポストアーズ）運営の「PC DEPOT」は九州・中部・東北・四国地方にて11店舗。近畿・中国地方にてフランチャイズ店5店舗となり、合計66店舗。「PC DEPOTパソコンクリニック」直営48店舗、フランチャイズ6店舗、合計54店舗となり、「PC DEPOT」「ピーシーデポスマートライフ店」と「PC DEPOTパソコンクリニック」の総店舗数は120店舗となりました。

以上の結果、パソコン等販売事業の売上高は237億23百万円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は16億63百万円（前年同期比68.6%増）となりました。

## ②インターネット関連事業

インターネット関連事業におきましては、当社グループ間業務受託の強化を進めておりますが、子会社を取り扱うインターネット・サービス・プロバイダー会員数の減少により売上高は減少し、前年を下回りました。一方で、利益面においては、のれん償却費の減少によりセグメント利益は増加いたしました。

以上の結果、インターネット関連事業の売上高は6億59百万円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益は1億98百万円（前年同期比33.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は255億20百万円であり、前連結会計年度末に比べ14億91百万円減少いたしました。総負債は112億46百万円であり前連結会計年度末に比べて24億22百万円減少いたしました。また、正味運転資本（流動資産から流動負債を控除した金額）は85億64百万円であり、財務の健全性は保たれております。

当第2四半期連結累計期間において実施いたしました設備投資の総額は6億1百万円であります。これらの資金は自己資金と借入金でまかなっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成26年10月30日公表の「平成27年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用）

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、従来採用していた方法により会計処理を行っております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,944	2,725,669
売掛金	<u>6,731,659</u>	<u>6,814,457</u>
たな卸資産	5,775,344	5,830,140
未収入金	367,462	446,896
繰延税金資産	<u>410,422</u>	<u>436,129</u>
その他	<u>476,150</u>	<u>480,123</u>
貸倒引当金	<u>△72,917</u>	<u>△82,761</u>
流動資産合計	<u>18,368,065</u>	<u>16,650,654</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,101,079	6,368,503
減価償却累計額	<u>△2,069,865</u>	<u>△2,207,071</u>
建物及び構築物（純額）	<u>4,031,214</u>	<u>4,161,432</u>
工具、器具及び備品	1,951,425	2,026,969
減価償却累計額	<u>△1,462,433</u>	<u>△1,506,992</u>
工具、器具及び備品（純額）	<u>488,991</u>	<u>519,977</u>
土地	263,011	263,011
建設仮勘定	53,628	52,981
有形固定資産合計	<u>4,836,845</u>	<u>4,997,402</u>
無形固定資産		
のれん	10,299	7,244
その他	<u>626,440</u>	<u>682,402</u>
無形固定資産合計	<u>636,740</u>	<u>689,647</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	162,114	175,793
繰延税金資産	265,797	286,516
差入保証金	1,349,135	1,314,530
敷金	1,248,874	1,269,432
その他	<u>179,982</u>	<u>184,181</u>
貸倒引当金	<u>△35,284</u>	<u>△47,220</u>
投資その他の資産合計	<u>3,170,618</u>	<u>3,183,234</u>
固定資産合計	<u>8,644,204</u>	<u>8,870,284</u>
資産合計	<u>27,012,270</u>	<u>25,520,939</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,506,024	2,586,894
短期借入金	900,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,727,399	1,529,964
未払金	1,179,507	1,059,793
未払法人税等	860,571	677,873
賞与引当金	<u>154,030</u>	183,677
商品保証引当金	159,903	226,568
その他	<u>1,266,924</u>	1,221,588
流動負債合計	<u>9,754,360</u>	8,086,359
固定負債		
長期借入金	3,244,261	2,499,279
長期未払金	122,760	112,700
退職給付に係る負債	15,924	17,648
資産除去債務	398,227	401,585
長期預り保証金	133,872	129,078
固定負債合計	<u>3,915,046</u>	3,160,291
負債合計	<u>13,669,407</u>	11,246,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,745,734	2,745,734
資本剰余金	3,013,136	3,013,136
利益剰余金	<u>7,683,648</u>	<u>8,597,457</u>
自己株式	<u>△151,298</u>	<u>△151,344</u>
株主資本合計	<u>13,291,220</u>	<u>14,204,983</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,244	38,985
その他の包括利益累計額合計	<u>32,244</u>	<u>38,985</u>
新株予約権	19,397	30,318
純資産合計	<u>13,342,862</u>	<u>14,274,287</u>
負債純資産合計	<u>27,012,270</u>	<u>25,520,939</u>



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	24,426,947	24,382,658
売上原価	16,017,660	14,880,941
売上総利益	8,409,286	9,501,717
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	595,933	485,148
販売手数料	274,275	293,729
役員報酬	68,580	77,416
給料及び手当	2,546,519	2,842,462
賞与	104,384	129,269
賞与引当金繰入額	166,406	183,677
退職給付費用	31,384	34,800
消耗品費	238,929	278,707
減価償却費	309,246	339,579
のれん償却額	72,519	3,054
不動産賃借料	1,112,018	1,112,153
その他	1,983,534	2,095,620
販売費及び一般管理費合計	7,503,732	7,875,618
営業利益	905,553	1,626,098
営業外収益		
受取利息	1,252	1,122
受取配当金	2,982	1,656
販売奨励金	22,879	17,153
受取賃貸料	68,086	70,396
受取手数料	21,964	14,340
持分法による投資利益	1,614	3,215
その他	42,799	34,650
営業外収益合計	161,579	142,535
営業外費用		
支払利息	41,378	29,289
賃貸費用	57,176	57,176
その他	755	2,209
営業外費用合計	99,309	88,674
経常利益	967,823	1,679,958

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	-	14
投資有価証券売却益	63,600	-
事業譲渡益	17,000	-
特別利益合計	80,600	14
特別損失		
固定資産売却損	54	151
固定資産除却損	8,740	17,175
特別損失合計	8,794	17,326
税金等調整前四半期純利益	<u>1,039,628</u>	<u>1,662,646</u>
法人税、住民税及び事業税	472,706	672,346
法人税等調整額	<u>△68,398</u>	<u>△50,149</u>
法人税等合計	<u>404,307</u>	<u>622,196</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>635,321</u>	<u>1,040,450</u>
少数株主利益	-	-
四半期純利益	<u>635,321</u>	<u>1,040,450</u>

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>635,321</u>	<u>1,040,450</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△5,413</u>	<u>6,740</u>
その他の包括利益合計	<u>△5,413</u>	<u>6,740</u>
四半期包括利益	<u>629,908</u>	<u>1,047,191</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>629,908</u>	<u>1,047,191</u>
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	<u>1,039,628</u>	<u>1,662,646</u>
減価償却費	325,992	362,682
のれん償却額	72,519	3,054
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	<u>16,664</u>	<u>21,885</u>
賞与引当金の増減額 (△は減少)	<u>3,071</u>	<u>29,647</u>
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,220	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	1,723
商品保証引当金の増減額 (△は減少)	△824	66,665
投資有価証券売却損益 (△は益)	△63,600	-
受取利息及び受取配当金	△4,234	△2,779
支払利息	41,378	29,289
為替差損益 (△は益)	△340	△596
持分法による投資損益 (△は益)	△1,614	△3,215
有形固定資産売却損益 (△は益)	54	136
固定資産除却損	8,740	17,175
事業譲渡益	△17,000	-
売上債権の増減額 (△は増加)	<u>△579,291</u>	<u>△94,838</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	612,929	△54,796
未収入金の増減額 (△は増加)	△17,302	△79,433
仕入債務の増減額 (△は減少)	298,164	△933,329
未払金の増減額 (△は減少)	△38,478	△217,275
その他の資産の増減額 (△は増加)	<u>22,374</u>	<u>△4,797</u>
その他の負債の増減額 (△は減少)	<u>△262,232</u>	<u>△52,521</u>
その他	19,036	15,964
小計	<u>1,476,855</u>	<u>767,287</u>
利息及び配当金の受取額	3,023	1,695
利息の支払額	△41,043	△27,980
法人税等の支払額	△326,630	△849,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,112,206</u>	<u>△108,017</u>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△123,160	△362,369
有形固定資産の売却による収入	33	20
無形固定資産の取得による支出	△166,026	△122,463
投資有価証券の売却による収入	196,100	-
事業譲渡による収入	17,000	-
敷金及び保証金の差入による支出	△2,523	△55,480
敷金及び保証金の回収による収入	53,188	70,104
預り保証金の返還による支出	△5,079	△4,794
その他	3,734	△2,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,732	△477,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,100,000	3,600,000
短期借入金の返済による支出	△13,350,000	△3,900,000
長期借入金の返済による支出	△947,442	△942,417
配当金の支払額	△76,686	△126,583
自己株式の取得による支出	-	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,274,128	△1,369,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	340	596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△188,313	△1,954,275
現金及び現金同等物の期首残高	2,982,430	4,679,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,794,117	2,725,669

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	パソコン等 販売事業	インターネット 関連事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	<u>23,704,761</u>	722,185	<u>24,426,947</u>	—	<u>24,426,947</u>
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	376	355,979	356,355	△356,355	—
計	<u>23,705,138</u>	1,078,164	<u>24,783,303</u>	△356,355	<u>24,426,947</u>
セグメント利益	<u>986,891</u>	148,288	<u>1,135,180</u>	△167,356	<u>967,823</u>

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の受取配当金消去△154,504千円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれん金額の重要な変更)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	パソコン等 販売事業	インターネット 関連事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	<u>23,723,615</u>	659,043	<u>24,382,658</u>	—	<u>24,382,658</u>
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	805	358,548	359,353	△359,353	—
計	<u>23,724,421</u>	1,017,591	<u>24,742,012</u>	△359,353	<u>24,382,658</u>
セグメント利益	<u>1,663,962</u>	198,403	<u>1,862,366</u>	△182,407	<u>1,679,958</u>

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の受取配当金消去△181,375千円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれん金額の重要な変更)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年11月11日開催の取締役会において、株式分割を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

投資家の皆様に、より投資しやすい環境を整えるため、投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。また、今期の業績を踏まえ1株当たりの配当額を据え置くことにより、実質的な増配による株主還元を行うためであります。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

平成26年12月31日(水曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主が所有する当社普通株式を1株につき、1.5株の割合をもって分割いたします。

(注) 1株に満たない端数の処理方法

分割の結果生ずる1株未満の端数株式は、これを一括売却又は買受し、その処分代金を端数の生じた株主に對し、その端数に応じて配分いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の当社発行済株式総数	25,952,000株
今回の分割により増加する株式数	12,976,000株
株式分割後の当社発行済株式総数	38,928,000株
株式分割後の発行可能株式総数	133,500,000株

③ 分割の日程

基準日の公告日	平成26年12月15日(月)
基準日	平成26年12月31日(水)
効力発生日	平成27年1月1日(木)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	19円36銭	27円39銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	635,321	1,040,450
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	635,321	1,040,450
普通株式の期中平均株式数(株)	32,817,300	37,992,271
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	19円28銭	27円26銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	136,298	182,203
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-



5. 補足情報

販売の状況

(商品別売上高)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		前年同期比 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
<b>[パソコン等販売事業]</b>					
パソコン本体等	5,936,402	24.3	4,878,504	20.0	82.2
周辺機器	4,442,060	18.2	3,872,612	15.9	87.2
アクセサリ・サブライ	1,951,830	8.0	1,572,234	6.4	80.6
ソフト	713,985	2.9	548,724	2.3	76.9
中古品・その他	3,002,663	12.3	3,587,126	14.7	119.5
商品売上高計	16,046,941	65.7	14,459,202	59.3	90.1
ロイヤリティー他収入	81,233	0.3	78,097	0.3	96.1
技術サービス・手数料売上高	<u>7,576,586</u>	31.0	<u>9,186,315</u>	37.7	<u>121.2</u>
計	<u>23,704,761</u>	97.0	<u>23,723,615</u>	97.3	<u>100.1</u>
<b>[インターネット関連事業]</b>	722,185	3.0	659,043	2.7	91.3
合計	<u>24,426,947</u>	100.0	<u>24,382,658</u>	100.0	99.8

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については相殺消去しております。

3. ロイヤリティー他収入の対象となるフランチャイズ店売上高は1,295,803千円であります。

(訂正前)



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーシーデポコーポレーション  
 コード番号 7618 URL <http://www.pcdepot.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野島 隆久  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長 (氏名) 羽江 三世士 TEL 045-472-7795  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	24,382	△0.2	1,627	76.2	1,681	70.6	1,043	63.6
26年3月期第2四半期	24,433	1.1	923	362.1	985	277.6	638	575.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,050百万円(66.1%) 26年3月期第2四半期 632百万円(664.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	41.22	41.02
26年3月期第2四半期	29.17	29.05

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	25,646	14,399	56.0	567.33
26年3月期	27,138	13,464	49.5	530.84

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 14,369百万円 26年3月期 13,445百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	350.00	—	5.00	355.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 1. 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、平成26年3月期第2四半期末の配当金は、当該株式分割後の3.50円に相当します。

(注) 2. 当社は平成27年1月1日付けで普通株式1株につき1.5株の株式分割を行う予定であります。なお、株式分割前の株数を算定の基礎とした場合の配当予想は12円50銭となり、前回予想に比べ2円50銭の増配となります。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	△1.5	3,100	34.2	3,200	32.7	1,960	26.1	51.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 1株当たり当期純利益につきましては、平成27年1月1日に予定しております株式分割考慮後の期中平均株式数に基づき算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	25,952,000株	26年3月期	25,952,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	623,852株	26年3月期	623,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	25,328,181株	26年3月期2Q	21,878,200株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実績を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成27年1月1日付けで普通株式1株につき1.5株の株式分割を行う予定であります。通期業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割考慮後の期中平均株式数に基づき算出しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13
5. 補足情報	14
販売の状況	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度（平成26年4月1日～平成26年9月30日）におけるわが国の経済は、一部に弱さは見られるものの緩やかな回復基調が続いている一方で、天候不順や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等不透明な消費環境でありました。

国内パソコン店頭販売においては、平成26年4月に実施されたWindows XPのサポート終了による個人使用のパソコンの買い替えは4月以降も一定量ありましたが、その後、買い替え需要が一段落した7月以降、販売台数は減少し厳しい状況が続いています。また、スマートフォン、タブレット等のスマートデバイスは9月の新製品発売等があり堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループはパソコン、スマートフォン、タブレット等のインターネットデバイスの販売強化と関連サービスを積極展開し、商品からサービスをワンストップで提供するスマートライフパートナー化を継続して進めました。店舗展開においてはサービスに重点を置いた新業態店「ピーシーデポスマートライフ店」への改装を進め、東京、神奈川の既存店を改装し、第2四半期末時点でピーシーデポスマートライフ店は11店舗となりました。また、9月より新業態店のノウハウを大型店内に組み入れた「スマート・バイ・ソリューション」の導入を開始しました。これによりPC DEPOT店内においても、スマートデバイスのサポートやサービス、コンテンツを含めた総合的な販売をより加速いたしました。サービス商品においては、コンテンツサービスやクラウドサービス等を併せて提供するソリューション化を推進しました。9月にはiPhone、Macの新製品の発売もあり、iPhone・Mac向けサービス商品を大幅に拡大する等、潜在的な需要に対応し客層の拡大に努めました。

既存店における売上高は前年同期比100.8%、サービス売上高は前年同期比121.1%、売上総利益は前年同期比113.6%と順調に推移いたしました。費用の面では、当社の特徴であるサービス販売を強化し、そのサービス商品の増加に対応し、スタッフの確保を積極的に進めた結果、人件費は増加いたしました。その他の費用の適正化を図ったため販売費及び一般管理費は前年同期比105.9%となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は243億82百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は16億27百万円（前年同期比76.2%増）、経常利益は16億81百万円（前年同期比70.6%増）、四半期純利益は10億43百万円（前年同期比63.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### ① パソコン等販売事業

商品面におきましては、アップル社製Macを取り扱う店舗数が50店舗、iPadを取り扱う店舗は、PC DEPOT・ピーシーデポスマートライフ店、直営・子会社全61店となり、スマートデバイスの取り扱い、サポート強化を継続しました。また平成26年4月に実施されたWindows XPのサポート終了による個人使用のパソコンの買い替え需要は、4月以降も一定量ありましたが、影響が一段落した7月以降も厳しい状況は続いており、引き続きサポートサービスの拡充に努めました。

サービス面におきましては、アップル社製Mac、iPhone、iPadに当社のサポートサービスを併せてご提供する「Appleスタートパック」を発売しました。また「低価格スマートフォン事業」を開始し、お申し込みから開通手続き、端末設定まで店頭でサポートし、一定の知識や技術が必要とされるSIMフリー端末を安心してお使いいただけるサービスを提供しました。また9月に発売されたiPhone 6に対応した技術サービスをいち早く提供する等、潜在的な需要に対するサービスの提供を積極的に行い、新しいお客様のご利用とプレミアムサービス（月額会員制保守サービス型商品）会員の増加に努めました。デジタル雑誌等のデジタルコンテンツ配信サービスは、スピーカーと音楽配信サービスを併せて、提供する等、継続的に強化しました。デジタル雑誌は日経ビジネス等の経済誌、婦人画報等の女性向け雑誌、スポーツ雑誌、健康や趣味に特化した雑誌等範囲を広げ、取り扱い雑誌数は53誌となりました（9月30日時点）。以上の結果、プレミアムサービス、デジタル雑誌、ビデオ・オンデマンド、クラウド、IP電話等のソリューションサービス、低価格スマートフォン事業やMVNOの取り次ぎ、並びにパソコン、スマートデバイス向け技術サービス・サポートはいずれも順調に増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における店舗数は、神奈川県・東京都・千葉県・埼玉県・静岡県・群馬県・栃木県並びに茨城県で「PC DEPOT」直営39店舗。東京都・神奈川県で「ピーシーデポスマートライフ店」11店舗。また子会社（株式会社ピーシーデポストアーズ）運営の「PC DEPOT」は九州・中部・東北・四国地方にて11店舗。近畿・中国地方にてフランチャイズ店5店舗となり、合計66店舗。「PC DEPOTパソコンクリニック」直営48店舗、フランチャイズ6店舗、合計54店舗となり、「PC DEPOT」「ピーシーデポスマートライフ店」と「PC DEPOTパソコンクリニック」の総店舗数は120店舗となりました。

以上の結果、パソコン等販売事業の売上高は237億22百万円（前年同期比0.0%増）、セグメント利益は16億65百万円（前年同期比65.7%増）となりました。

## ②インターネット関連事業

インターネット関連事業におきましては、当社グループ間業務受託の強化を進めておりますが、子会社を取り扱うインターネット・サービス・プロバイダー会員数の減少により売上高は減少し、前年を下回りました。一方で、利益面においては、のれん償却費の減少によりセグメント利益は増加いたしました。

以上の結果、インターネット関連事業の売上高は6億59百万円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益は1億98百万円（前年同期比33.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は256億46百万円であり、前連結会計年度末に比べ14億92百万円減少いたしました。総負債は112億46百万円であり前連結会計年度末に比べて24億27百万円減少いたしました。また、正味運転資本（流動資産から流動負債を控除した金額）は86億89百万円であり、財務の健全性は保たれております。

当第2四半期連結累計期間において実施いたしました設備投資の総額は6億1百万円であります。これらの資金は自己資金と借入金でまかなっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成26年10月30日公表の「平成27年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用）

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、従来採用していた方法により会計処理を行っております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,944	2,725,669
売掛金	<u>6,939,300</u>	<u>7,041,569</u>
たな卸資産	5,775,344	5,830,140
未収入金	367,462	446,896
繰延税金資産	<u>359,612</u>	<u>387,026</u>
その他	<u>473,385</u>	<u>477,563</u>
貸倒引当金	<u>△100,654</u>	<u>△132,868</u>
流動資産合計	<u>18,494,396</u>	<u>16,775,996</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,101,079	6,368,503
減価償却累計額	<u>△2,069,865</u>	<u>△2,207,071</u>
建物及び構築物（純額）	<u>4,031,214</u>	<u>4,161,432</u>
工具、器具及び備品	1,951,425	2,026,969
減価償却累計額	<u>△1,462,433</u>	<u>△1,506,992</u>
工具、器具及び備品（純額）	<u>488,991</u>	<u>519,977</u>
土地	263,011	263,011
建設仮勘定	53,628	52,981
有形固定資産合計	<u>4,836,845</u>	<u>4,997,402</u>
無形固定資産		
のれん	10,299	7,244
その他	<u>626,440</u>	<u>682,402</u>
無形固定資産合計	<u>636,740</u>	<u>689,647</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	162,114	175,793
繰延税金資産	265,797	286,516
差入保証金	1,349,135	1,314,530
敷金	1,248,874	1,269,432
その他	<u>147,642</u>	<u>139,800</u>
貸倒引当金	<u>△2,945</u>	<u>△2,840</u>
投資その他の資産合計	<u>3,170,618</u>	<u>3,183,234</u>
固定資産合計	<u>8,644,204</u>	<u>8,870,284</u>
資産合計	<u>27,138,601</u>	<u>25,646,281</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,506,024	2,586,894
短期借入金	900,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,727,399	1,529,964
未払金	1,179,507	1,059,793
未払法人税等	860,571	677,873
賞与引当金	158,980	183,677
商品保証引当金	159,903	226,568
その他	1,266,510	1,221,588
流動負債合計	9,758,897	8,086,359
固定負債		
長期借入金	3,244,261	2,499,279
長期未払金	122,760	112,700
退職給付に係る負債	15,924	17,648
資産除去債務	398,227	401,585
長期預り保証金	133,872	129,078
固定負債合計	3,915,046	3,160,291
負債合計	13,673,944	11,246,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,745,734	2,745,734
資本剰余金	3,013,136	3,013,136
利益剰余金	7,805,442	8,722,799
自己株式	△151,298	△151,344
株主資本合計	13,413,014	14,330,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,244	38,985
その他の包括利益累計額合計	32,244	38,985
新株予約権	19,397	30,318
純資産合計	13,464,656	14,399,629
負債純資産合計	27,138,601	25,646,281



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	24,433,950	24,382,037
売上原価	16,004,484	14,804,970
売上総利益	8,429,465	9,577,066
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	595,933	485,148
販売手数料	274,275	293,729
役員報酬	68,580	77,416
給料及び手当	2,546,519	2,842,462
賞与	104,384	124,319
賞与引当金繰入額	168,056	183,677
退職給付費用	31,384	34,800
消耗品費	238,929	278,707
減価償却費	309,246	339,579
のれん償却額	72,519	3,054
不動産賃借料	1,112,018	1,112,153
その他	1,983,927	2,174,077
販売費及び一般管理費合計	7,505,775	7,949,126
営業利益	923,690	1,627,939
営業外収益		
受取利息	1,252	1,122
受取配当金	2,982	1,656
販売奨励金	22,879	17,153
受取賃貸料	68,086	70,396
受取手数料	21,964	14,340
持分法による投資利益	1,614	3,215
その他	42,799	34,650
営業外収益合計	161,579	142,535
営業外費用		
支払利息	41,378	29,289
賃貸費用	57,176	57,176
その他	755	2,209
営業外費用合計	99,309	88,674
経常利益	985,960	1,681,800

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	-	14
投資有価証券売却益	63,600	-
事業譲渡益	17,000	-
特別利益合計	80,600	14
特別損失		
固定資産売却損	54	151
固定資産除却損	8,740	17,175
特別損失合計	8,794	17,326
税金等調整前四半期純利益	<u>1,057,765</u>	<u>1,664,488</u>
法人税、住民税及び事業税	472,706	672,346
法人税等調整額	<u>△53,111</u>	<u>△51,856</u>
法人税等合計	<u>419,595</u>	<u>620,490</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>638,170</u>	<u>1,043,998</u>
少数株主利益	-	-
四半期純利益	<u>638,170</u>	<u>1,043,998</u>

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	638,170	1,043,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,413	6,740
その他の包括利益合計	△5,413	6,740
四半期包括利益	632,757	1,050,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632,757	1,050,739
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	<u>1,057,765</u>	<u>1,664,488</u>
減価償却費	325,992	362,682
のれん償却額	72,519	3,054
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	<u>8,004</u>	<u>32,214</u>
賞与引当金の増減額 (△は減少)	<u>4,721</u>	<u>24,697</u>
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,220	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	1,723
商品保証引当金の増減額 (△は減少)	△824	66,665
投資有価証券売却損益 (△は益)	△63,600	-
受取利息及び受取配当金	△4,234	△2,779
支払利息	41,378	29,289
為替差損益 (△は益)	△340	△596
持分法による投資損益 (△は益)	△1,614	△3,215
有形固定資産売却損益 (△は益)	54	136
固定資産除却損	8,740	17,175
事業譲渡益	△17,000	-
売上債権の増減額 (△は増加)	<u>△590,893</u>	<u>△102,268</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	612,929	△54,796
未収入金の増減額 (△は増加)	△17,302	△79,433
仕入債務の増減額 (△は減少)	298,164	△933,329
未払金の増減額 (△は減少)	△38,478	△217,275
その他の資産の増減額 (△は増加)	<u>22,721</u>	<u>△5,001</u>
その他の負債の増減額 (△は減少)	<u>△262,103</u>	<u>△52,108</u>
その他	19,036	15,964
小計	<u>1,476,855</u>	<u>767,287</u>
利息及び配当金の受取額	3,023	1,695
利息の支払額	△41,043	△27,980
法人税等の支払額	△326,630	△849,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,112,206</u>	<u>△108,017</u>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△123,160	△362,369
有形固定資産の売却による収入	33	20
無形固定資産の取得による支出	△166,026	△122,463
投資有価証券の売却による収入	196,100	-
事業譲渡による収入	17,000	-
敷金及び保証金の差入による支出	△2,523	△55,480
敷金及び保証金の回収による収入	53,188	70,104
預り保証金の返還による支出	△5,079	△4,794
その他	3,734	△2,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,732	△477,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,100,000	3,600,000
短期借入金の返済による支出	△13,350,000	△3,900,000
長期借入金の返済による支出	△947,442	△942,417
配当金の支払額	△76,686	△126,583
自己株式の取得による支出	-	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,274,128	△1,369,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	340	596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△188,313	△1,954,275
現金及び現金同等物の期首残高	2,982,430	4,679,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,794,117	2,725,669

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パソコン等 販売事業	インターネット 関連事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	<u>23,711,764</u>	722,185	<u>24,433,950</u>	—	<u>24,433,950</u>
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	376	355,979	356,355	△356,355	—
計	<u>23,712,141</u>	1,078,164	<u>24,790,306</u>	△356,355	<u>24,433,950</u>
セグメント利益	<u>1,005,028</u>	148,288	<u>1,153,317</u>	△167,356	<u>985,960</u>

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の受取配当金消去△154,504千円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれん金額の重要な変更)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パソコン等 販売事業	インターネット 関連事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	<u>23,722,993</u>	659,043	<u>24,382,037</u>	—	<u>24,382,037</u>
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	805	358,548	359,353	△359,353	—
計	<u>23,723,799</u>	1,017,591	<u>24,741,390</u>	△359,353	<u>24,382,037</u>
セグメント利益	<u>1,665,804</u>	198,403	<u>1,864,208</u>	△182,407	<u>1,681,800</u>

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の受取配当金消去△181,375千円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれん金額の重要な変更)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年11月11日開催の取締役会において、株式分割を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

投資家の皆様に、より投資しやすい環境を整えるため、投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。また、今期の業績を踏まえ1株当たりの配当額を据え置くことにより、実質的な増配による株主還元を行うためであります。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

平成26年12月31日(水曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主が所有する当社普通株式を1株につき、1.5株の割合をもって分割いたします。

(注) 1株に満たない端数の処理方法

分割の結果生ずる1株未満の端数株式は、これを一括売却又は買受し、その処分代金を端数の生じた株主に對し、その端数に応じて配分いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の当社発行済株式総数	25,952,000株
今回の分割により増加する株式数	12,976,000株
株式分割後の当社発行済株式総数	38,928,000株
株式分割後の発行可能株式総数	133,500,000株

③ 分割の日程

基準日の公告日	平成26年12月15日(月)
基準日	平成26年12月31日(水)
効力発生日	平成27年1月1日(木)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	19円45銭	27円48銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	638,170	1,043,998
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	638,170	1,043,998
普通株式の期中平均株式数(株)	32,817,300	37,992,271
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	19円37銭	27円35銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	136,298	182,203
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-



5. 補足情報

販売の状況

(商品別売上高)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		前年同期比 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
<b>[パソコン等販売事業]</b>					
パソコン本体等	5,936,402	24.3	4,878,504	20.0	82.2
周辺機器	4,442,060	18.2	3,872,612	15.9	87.2
アクセサリ・サブライ	1,951,830	8.0	1,572,234	6.4	80.6
ソフト	713,985	2.9	548,724	2.3	76.9
中古品・その他	3,002,663	12.3	3,587,126	14.7	119.5
商品売上高計	16,046,941	65.7	14,459,202	59.3	90.1
ロイヤリティー他収入	81,233	0.3	78,097	0.3	96.1
技術サービス・手数料売上高	<u>7,583,589</u>	31.0	<u>9,185,694</u>	37.7	<u>121.1</u>
計	<u>23,711,764</u>	97.0	<u>23,722,993</u>	97.3	<u>100.0</u>
<b>[インターネット関連事業]</b>	722,185	3.0	659,043	2.7	91.3
合計	<u>24,433,950</u>	100.0	<u>24,382,037</u>	100.0	99.8

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については相殺消去しております。

3. ロイヤリティー他収入の対象となるフランチャイズ店売上高は1,295,803千円であります。